

# 青少年社会貢献表彰

園青少年プラザ(☎5721-8575)

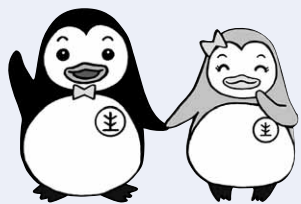
青少年社会貢献表彰は、青少年の日ごろの社会貢献をたたえ、健全育  
成への一層の理解と推進を目的に行っています。  
表彰式を、1/27に、中目黒スクエアで行いました。今年度は、次の  
5団体・8人を表彰しました。

## 〈表彰者・社会貢献内容〉

公共・地域貢献	
EMPOWER (エンパワー)	地元商店会等の行事でワークショップを行うなどして積極的に参加し、継続が困難となりつつある地域行事を盛り上げ貢献した
第八中学校吹奏楽部	住区などの行事で演奏を披露するとともに、準備段階から主体的に活躍し、地域行事の活性化や学校と地域の連携などに寄与し貢献した
東山中学校野球部	住区の餅つき大会で、設営、予行練習、つき手、小学生の指導や誘導など、行事全般に積極的に対応し貢献した
レイジィ・ハスラー・ジュニア	住区まつりなどの地域行事に積極的に参加し、子ども達のダンスを通して、地域のコミュニティに貢献した
社会福祉	
五本木小学校ユネスコ スクール委員会	ユネスコ世界寺子屋運動の書き損じハガキ回収、東日本大震災被災地支援や、西日本豪雨災害支援の募金活動などを自主的にを行い、社会福祉に貢献した

公共・地域貢献	
百瀬智喜	住区で行う事業や行事にボランティアとして積極的に参加し、地域活動の成功に大きく貢献した
安全・安心貢献	
秋元佑太、齋藤真人	交通少年団入団以来、交通安全キャンペーンなどに積極的に参加し、交通事故防止を区民に呼びかけ、交通安全教育、交通事故防止活動に貢献した
江川慧和、高橋玲花、三輪知史、森川彩衣	消防少年団入団以来、積極的に活動に取り組み、防火防災の知識と技術を習得し、目黒区総合防災訓練や火災予防運動を通して安全で安心な地域づくりに貢献した
緊急時貢献	
兼高裕輝	西日本豪雨災害の際、ボランティアセンターの要請に応じて災害ボランティアとして被災地で支援活動を行い、緊急災害発生後の復旧支援に貢献した

# 保護司を ご存じですか



▲更生保護マスコットキャラクター「更生ペンギンのホゴちゃんとサラちゃん」

目黒区保護司会事務局  
(健康福祉計画課庶務係内、☎5722-9836)

保護司は、法務大臣から委嘱を受けた非常勤の国家公務員で、犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支えるボランティアです。保護観察を受けた人の更生を図るために、指導・助言などを行っています。また、犯罪や非行を未然に予防するための活動にも取り組んでいます。保護司の職業はさまざま、幅広い分野の人が活躍しています。区では、現在62人が、保護司として活動しています。

## 〈主な活動〉

### 保護観察

生活上の助言や就労の援助などを行い、立ち直りを支えています。

### 生活環境の調査

少年院や刑務所から社会復帰をしたとき、社会生活が営めるよう、住居や就業といった環境の調査や引受人との話し合いなど、必要な受け入れ態勢を整えています。

### 犯罪の予防活動

安全で安心に生活できるよう、地域での対話集会や駅前などでの広報活動等に取り組んでいます。

### 学校との連携

非行・薬物防止等をテーマに児童・生徒や保護者に講演するなどの活動を行っています。



▲第十中学校で開催した非行予防のグループ懇談会

# 情報 ボックス

(講座などへの  
申し込み方法)

## ハガキ・FAX の記入例

- 1 講座名など
- 2 郵便番号・住所
- 3 氏名(ふりがな)
- 4 電話・FAX番号
- 5 年齢
- 6 性別

往復ハガキには、返信用にも住所・氏名を書いてください

記事に特に記載がない場合は、

- 重複申し込み不可
- 費用は無料
- 対象者は原則、区内在住・在勤・在学者
- 1人1枚1講習(コース・行事)

申込先に所在地がない場合の宛て先  
〒153-8573  
目黒区役所(住所記入不要)  
○○○○課(申込先の宛て名)

☎3711-1132)へ

## 目黒の社会教育を考えるつどい「あつまろう・つながろう・世代を超えて」

日時 3/10(日)14:00~16:30  
会場 中央町社会教育館(中央町2-4-18) 内容 社会教育団体などのリーダーの世代交代を考える  
講師 首都大学東京人文科学研究科教授 玉野和志氏ほか 定員 50人(先着) 共催 目黒区教育委員会

目黒区社会教育団体連絡会 廣橋(☎3713-0217)。希望者は当日会場へ。保育(2歳以上の未就学児=先着6人)希望者は3/3までに予約

## HP東工大生と一緒に作ろう！ ウィンドカー

日時 3/16(土)13:30~15:00  
会場 緑が丘文化会館 内容 風力で動く車を作る 講師 東工大サイエンステクノ 対象 小学生 定員 30人(抽選) 費用 教材費150円  
☎電話、ハガキ・FAX(記入例1~4)と学年を記入)で、3/6(必着)までに、緑が丘文化会館(〒152-0034緑が丘2-14-23、☎3723-8741、☎3723-2187)へ

## キッチンハーブの寄せ植え

日時 3/21(祝)10:00~12:00  
会場 花とみどりの学習館 定員 15人(抽選。小学3年生以下は保護者同伴) 費用 材料費600円  
☎往復ハガキに、記入例1~5を書いて、3/7(必着)までに、花とみどりの学習館(〒153-0061中目黒2-3-14 中目黒公園内、☎

5721-0871)へ

## 発達サポーター講演会 「支援で大切なこと」

日時 3/22(金)9:40~11:40  
会場 中目黒GTプラザホール(上目黒2-1-3) 内容 子どもの個性に応じた支援 講師 明星大学教授 星山麻木氏 定員 120人(先着) 共催 目黒区 園家族会きざはし(☎070-4098-6299)。希望者は当日会場へ

## HP縄文土偶作り体験

日時 3/23(土)13:30~15:45  
会場 めぐろ歴史資料館 対象 高校生以上 定員 12人(抽選) 費用 材料費250円  
☎ハガキ・FAXに、記入例1~4、在勤・在学者は所在地・名称を書いて、2/28(必着)までに、めぐろ歴史資料館(〒153-0061中目黒3-6-10、☎3715-3571、☎3715-1325)へ

## HP教養講座 「今どきの女性のための資産作り(基礎編)」

日時 3/16(土)14:00~16:00  
会場 男女平等・共同参画センター(中目黒2-10-13 中目黒スクエア内) 内容 金融商品の比較、株式投信の運用ほか 講師 ファイナンシャル・プランナー 岩永真理氏 対象 女性 定員 40人(先着)  
☎電話、FAX(記入例1~4、保育<未就学児>希望者は子どもの356を記入)で、男女平等・共同参画センター(☎5721-8570、☎5721-9

# 講演・講習

## 区民向けシンポジウム 「医療的ケア児たちの将来を考える」

日時 2/23(土)14:00~16:00(13:30開場) 会場 中目黒GTプラザホール(上目黒2-1-3) 内容 講演「医療的ケアが必要な子どもへの支援」と、医療的ケア児の家族や関係機関の話から連携を考えるシンポジウム 講師 目黒区医療的ケア児支援関係協議会副会長 下川和洋氏ほか 定員 100人(先着) 園障害福祉課身体障害者相談係(☎5722-9108)。希望者は当日会場へ

## HP社会教育講座「西洋絵画から見えてくるもの~19世紀のパリの芸術家たち」

日時 3/9(土)・16(土)13:30~15:30(全2回) 会場 目黒本町社会教育館 内容 絵画に込められた19世紀の世相や画家たちの交友関係などを解説 講師 美術史家 隠

岐由紀子氏 定員 30人(抽選)  
☎電話、ハガキ・FAX(記入例1~4)と年代、在勤・在学者は所在地・名称、保育<2歳以上の未就学児=抽選5人>希望者は子どもの356を記入)で、2/28(必着)までに、目黒本町社会教育館(〒152-0002目黒本町2-1-20、☎3792-6321、☎3792-5247)へ

## BCPセミナー 「BCP(事業継続計画)策定に関するポイント」

日時 3/15(金)14:00~16:30  
会場 中小企業センター(目黒2-4-36 区民センター内) 内容 使える事業継続計画にするためのポイントを解説 講師 東京海上日動リスクコンサルティング株式会社営業支援部調査役 松島輝夫氏 対象 中小企業の事業者、商店経営者 定員 30人(先着)  
☎電話、ハガキ・FAX(記入例1~6)を記入)で、3/11(必着)までに、産業経済・消費生活課中小企業振興係(〒153-0063目黒2-4-36 区民センター内、☎3711-1134、